



2025/2/12

Vol. **83**



水島ポートニュース

Mizushima International Trade Association

Contents

- ・ ベトナムで海外ポートセールスを実施
- ・ 国の補正予算で水島港関係の事業が採択されました
- ・ 水島海上保安部昇格50周年と新型巡視艇配属
- ・ 三菱自動車感謝祭とJFE西日本フェスタinくらしきへ出展
- ・ 水島港の利用促進に関する意見交換会を開催
- ・ 水島港国際コンテナ航路開設20周年感謝状を贈呈
- ・ 水島港利用促進セミナーを総社市で開催
- ・ 水島港の定期コンテナ航路等の紹介



ベトナムで海外ポートセールスを実施

令和6年10月9日(水)～12日(土)の4日間、ベトナム・ホーチミン市において、水島港運協会の酒井忠之会長を団長とするMITA訪問団15名で、水島港のポートセールスを実施しました。

水島港は韓国、中国及び台湾の2か国1地域に、14航路・週15便(令和6年9月末時点)の定期コンテナ航路を有していますが、ベトナムをはじめとする東南アジアへのダイレクト航路は、令和元年春を最後に途絶えています。県内企業の競争力強化のためにも、これを復活させることは大変重要で、そのためには、水島港と東南アジアとの間でのコ



水島港セミナー(レセプション)

ンテナ貨物の取扱量を増やし、ダイレクト航路開設への機運を高めていくことが必要です。このため、水島港のコンテナ航路に関する企業・団体、岡山県と倉敷市による訪問団が、東南アジアの中でも岡山県との関係が深いベトナムを訪問し、水島港の利用を直接働きかけるポートセールスを行ったものです。

現地では、水島港に関係の深い日系の物流事業者である、日本通運(株)、上組、山九(株)、両備ホールディングス(株)の現地法人を表敬訪問し、水島港の一層の利用を働き掛けました。訪問先からは、水島港のコンテナ航路の課題や改善点、ベトナムと水島港のダイレクト航路を期待する声など、現状に対する率直な御意見をうかがうことができました。

また、ホーチミン市内のホテルで水島港セミナーinホーチミンを開催し、岡山県からベ



表敬訪問(山九ベトナム)

トナムに進出している企業や、水島港に寄港しているコンテナ船会社の現地法人、日系の物流事業者の皆様の御参加をいただきました。セミナーでは、水島港のPR動画やパワーポイントを使用して水島港の概要を説明し、利用のさらなる増加を働き掛けました。また、セミナーに引き続きレセプションを開催し、御参加の皆様で交流を深めることができました。

ホーチミン市内には、サイゴン川を利用した大規模なコンテナターミナルがいくつも設けられており、その中でも最大級の「カットライコンテナターミナル」の視察を表敬訪問の合間を縫って行いました。同ターミナルは、16バース、ガントリークレーン33基を持ち、ホーチミン港のコンテナの7割を取り扱う巨大なターミナルで、河川港ならではのバージ(はしけ)によるコンテナ輸送など、日

トナムに進出している企業や、水島港に寄港しているコンテナ船会社の現地法人、日系の物流事業者の皆様の御参加をいただきました。セミナーでは、水島港のPR動画やパワーポイントを使用して水島港の概要を説明し、利用のさらなる増加を働き掛けました。また、セミナーに引き続きレセプションを開催し、御参加の皆様で交流を深めることができました。

本とは一味違うコンテナ事情を感じることができました。また、コンテナターミナルで説明していただいた方をはじめ、物流施設内での女性労働者の割合が多いことが、訪問全体を通じて中でも印象的でした。

MITAでのポートセールスは、これまで、コンテナ航路の就航先やコンテナ船社の本社などを訪問することが多かったことから、コンテナ航路が就航していない地域を訪問しての活動はほとんど例がなく、今回のベトナム訪問は新たな挑戦でした。今回得た知見を活かし、水島港のコンテナサービスの向上に努め、コンテナ貨物の増加につなげていかなければなりません。

MITAでは、今後も引き続き官民一体となり、水島港のコンテナ航路の維持・拡大につながるよう、積極的なポートセールスに努めてまいります。



概要説明(カットライコンテナターミナル)



林立するガントリークレーン(カットライコンテナターミナル)



現地ならではの車両で視察(カットライコンテナターミナル)

※水島港セミナーinホーチミンの参加者募集やコンテナターミナルの視察については、山九(株)及び山九ベトナムの皆様との協力をいただきました。改めて御礼申し上げます。

国の補正予算で水島港関係の事業が採択されました

中国地方整備局が実施する事業の内容

補正予算の内容

みずしま

水島港国際物流ターミナル整備事業

事業費300百万円

港-5

●日本経済・地方経済の成長

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

水島港は、背後に穀物取扱企業が多数立地し、食糧コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。

平成23年5月、水島港の国際バルク戦略港湾（穀物）の選定を契機として、新たに配合飼料製造業者や食品製造業者等が玉島地区に新工場を稼働させ、さらに水島地区にも新工場が建設中であり、穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。このため、水島港水島地区及び玉島地区において、大型穀物船に対応した岸壁などの港湾施設整備を推進します。

2. 事業箇所

岡山県倉敷市

3. 令和6年度（補正）予定事業内容

みずしま

水島地区航路・泊地（水深14m）等の浚渫に必要な附帯工事の整備等を推進します。

4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送が実現し、穀物の安定的かつ安価な輸入が可能となり、地域の畜産業の競争力強化に寄与します。

事業名	水島港国際物流ターミナル整備事業	備讃瀬戸航路保全事業
内容	水島玉島航路の浚渫工事（水深12m）	備讃瀬戸航路の浚渫工事（航路埋没対策）
事業費	3億円	11億1000万円
要望項目	船舶の大型化に対応した港湾施設の整備促進	備讃瀬戸航路の航行環境の改善
所要項目	MITAでの	
所管	中国地方整備局	四国地方整備局

令和6年12月17日に国の令和6年度補正予算が成立しました。この補正予算には、昨年7月末にMITAから国土交通省等へ要望した内容に対応する事業が含まれています。

これらの事業の進展により、水島港の機能強化がまた一歩前進することになります。

MITAでは引き続き、国に対する要望など、水島港の機能強化を進めるための活動を展開してまいります。

中国地方整備局 補正予算公表資料より

水島海上保安部昇格50周年と新型巡視艇配属

水島海上保安部は令和6年4月11日に海上保安部昇格50周年を迎えました。昭和36年12月1日に玉野海上保安部の水島分室として発足し、水島海上保安署を経て昭和49年4月11日に保安部へ昇格、水島港の発展とともに組織の規模を拡大してきました。

そんな節目の年に偶然ではありますが、令和6年3月19日、巡視艇にいかぜの代替として建造された新造船CL207巡視艇まびかぜ（総トン数26トン、長さ20.0メートル、幅4.5メートル）が就役し、水島海上保安部に配属されました。

船名は、岡山県倉敷市に所在する「真備町」由来しています。最新機器の装備により海上保安業務全般にわたり対応能力の充実強化が図られているほか感染症患者等の搬送に対応できる収容スペースを備えています。

巡視艇まびかぜ
就役にあたり、令和6年4月23日、倉敷市長をはじめ、岡山県土木部都市局長ほか多数の臨席を賜り、倉敷市内にて就役披露式を挙行し、船艇基地棧橋にて船内見学を実施しました。

最新型の巡視艇を勢力に迎え、これからも水島海上保安部は地域のニーズに応え、海上の安全確保と治安維持に尽力していきます。

巡視艇「まびかぜ」

（水島海上保安部）

三菱自動車感謝祭とJFE西日本フェスタinくらしきへ出展



三菱自動車感謝祭



JFE西日本フェスタinくらしき

令和6年10月20日(日)、三菱自動車工業株式会社水島製作所で「三菱自動車感謝祭」が開催されました。

また、11月3日(月・祝)には、JFEスチール株式会社西日本製鉄所(倉敷地区)で「JFE西日本フェスタinくらしき」が開催されました。

MITAでは今回も、それぞれのイベントに水島港紹介ブースを出展し、水島港の概要を紹介するパネルの展示や水島ポートニュースの配布、水島港PR動画の上映(JFEフェスタのみ)などにより、水島港の概要を紹介しました。

両日とも好天に恵まれ、MITAのブースにも、三菱自動車感謝祭では8百人、JFEフェスタでは1千人を超える方々にお立ち寄りいただきました。

どちらのイベントも、オープン直後から、毎回恒例の荷役体験機(クレーンゲーム)によるアトラクションは長蛇の列となり、家族連れに大好評でした。

水島港の利用促進に関する意見交換会を開催



意見交換会

水島港国際物流センター(株)では、令和6年11月1日、東京都内において「水島港の利用促進に関する意見交換会」を開催しました。

水島港に外貿定期コンテナ航路を有する船社9社(16名)と、地元水島港の船舶代理店4社(8名)、また行政からは、岡山県港湾課並びに倉敷市水島港振興室の方々にご出席いただきました。

意見交換会では、来賓の岡山県港湾課 西牧課長からご挨拶並びに岡山県の取組についてご説明をいただきました。さらに今回は特別に、岡山大学 社会文化科学研究科の津守貴之教授をお招きし、「水島港玉島コンテナターミナルの今後の集荷・創荷・生産性向上戦略について」と題してご講演いただきました。

その後開催した懇親昼食会では、和やかな雰囲気の中、皆様と意見を交わしながら、親睦を深めることができました。

今回も船社様をはじめ、関係の皆様と一堂に会し、意見交換を行うことができ、大変有意義なものとなりました。皆様からいただいたご意見やご提言をしっかりと検討し、コンテナ貨物の増加や利用促進を図っていきたくと考えております。

(水島港国際物流センター(株))



懇親昼食会

水島港国際コンテナ航路開設20周年感謝状を贈呈

汎洲海運株式会社（本社・韓国）は、平成16年9月に水島港での外貿定期コンテナ航路を開設され、このほど開設20周年を迎えたことから、同社に対し、岡山県知事から感謝状を贈呈することになり、令和6年11月1日（金）、同社の日本総代理店であるアジアカーゴサービス（株）にて、贈呈式を開催しました。

贈呈式には、岡山県、倉敷市、中谷興運（株）（汎洲海運（株）の水島港における代理店）、水島港国際物流センター（株）のそれぞれの代表が、汎洲海運（株）からは、倉太淵東京事務所長、アジアカーゴサービス（株）の辻重博代表取締役社長など関係の皆様が出席されました。

まず、岡山県の西牧港湾課長から、航路開設20周年を迎えたお礼を述べるとともに、岡山県知事の感謝状と記念品を神原社長に贈呈しました。次に、MITAからの記念品を、MITAを代表して倉敷市の有本水島港振興室長が、中谷興運（株）からの記念品を同社の中谷代表取締役社長が、また水島港国際物流センター（株）からの記念品を同社の塩出代表取締役社長が、それぞれ倉所長にお贈りしました。

倉所長からは、感謝状等に対するお礼と、これまでの支援に対する謝意を表す御挨拶がありました。



倉代表（左）に水島港国際物流センター（株）塩出社長（右）から記念品を贈呈



倉代表（左）に中谷興運（株）中谷社長（右）から記念品を贈呈



倉代表（左）に倉敷市有本水島港振興室長（右）からMITA記念品を贈呈



倉所長（左）に西牧港湾課長（右）から知事感謝状を贈呈

水島港利用促進セミナーを総社市で開催



令和7年1月15日（水）、国民宿舎サンロード吉備路（総社市三須）において、水島港利用促進セミナーを開催しました。

このセミナーは、水島港の利便性を県内の荷主企業の皆様に直接御紹介するため、平成30年度から県内各地で開催しています。

当日は、県内各地から荷主、港湾関係者、物流関係者など39名にご参加いただきました。

最初に、MITAを代表して、倉敷市文化産業局商工労働部の船越英文部長が開会のあいさつをしたのち、岡山県の担当者が、水島港とコンテナ航路の紹介と、岡山県が行っているコンテナの補助金（インセンティブ）の紹介を行いました。

続いて、水島港でLCL（輸出海上混載）サービスを提供している内外トランスライン（株）の担当者、サービスの紹介を行いました。LCLサービスは、コンテナ1個に満たない、複数の荷主の貨物を1つのコンテナに混載し、水島港から世界各地に輸送するサービスで、参加の皆様は熱心に聞き入っていました。

セミナー終了後には、同じ会場内にて、水島港のコンテナ船社代理店である、（株）上組、山九（株）、中谷興運（株）と日本通運（株）に加え、内外トランスライン（株）が出席する商談会を実施しました。

水島港の定期コンテナ航路等の紹介

◆外貿定期コンテナ航路(2ヶ国1地域13航路 14便/週)◆

2025年1月末現在

曜日	航路名	船 社	航 路	代理店
月	大連	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(火) (木) (金) (月) (金) (土) 天津新港→大連→青島→福山→ 水島 →広島→細島→志布志→寧波→上海	日本通運(株)水島海運支店
火	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(土) (土・日) (火) (木・金) 蔚山→釜山→今治→ 水島 →福山→松山→広島→釜山	中谷興運(株)
	大連	上海民生輪船有限公司 Shanghai Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(火・水) (木) (土) (火) (土) (土) 天津新港→大連→青島→伊万里→福山→ 水島 →高松→広島→三田尻中関→天津新港→大連→青島	(株)上組玉島支店
	上海	上海民生輪船有限公司 Shanghai Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(土) (火) (土) (土) 上海→福山→ 水島 →高松→広島→岩国→上海	(株)上組玉島支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(金) (土) (火) (火) (木) (金) 寧波→上海→伊万里→福山→ 水島 →広島→志布志→天津新港→大連→青島	日本通運(株)水島海運支店
水	韓国	興亜LINE(株) Heung A Line Co.,Ltd.	(日) (水) (木) 釜山→広島→今治→松山→福山→ 水島 →釜山	日本通運(株)水島海運支店
	韓国	南星海運(株) Namsang Shipping Co.,Ltd.	(金) (水) (金) 釜山→広島→伊予三島→松山→今治→伊予三島→ 水島 →博多→釜山	日本通運(株)水島海運支店
木	台湾	ワンハイラインズ(株) Wan Hai Lines Ltd.	(木) (水) (木) (金) (土) 大阪→ 水島 →福山→広島→台中→高雄→香港→蛇口→大阪	中谷興運(株)
	韓国	汎洲海運(株) Pan Continental Shipping Co.,Ltd.	(月) (火) (木) (木) (金) (土・日) 釜山→広島→神戸→大阪→高松→ 水島 →蔚山→釜山	中谷興運(株)
金	上海	上海民生輪船有限公司 Shanghai Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(火) (金) (火) 上海→三田尻中関→ 水島 →福山→伊予三島→広島→上海	(株)上組玉島支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(火) (金) (火) 上海→伊万里→福山→ 水島 →広島→大分→上海	日本通運(株)水島海運支店
土	韓国	天敬海運(株) C.K.Line Co.,Ltd.	(水・木) (土) (日) (月・火) (水・木) 釜山→神戸→大阪→ 水島 →釜山→仁川→釜山	中谷興運(株)
	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(水) (土) (火) 釜山→福山→徳島→今治→ 水島 →細島→釜山	中谷興運(株)
	韓国	長錦商船(株) Sinokor Merchant Marine Co.,Ltd.	(月) (火) (土) (火) 釜山→釜山(新港)→徳島→伊予三島→今治→松山→ 水島 →岩国→釜山	山九(株)岡山支店

◆内貿定期コンテナ航路(4航路 8便/週)◆

曜日	航 路	船 社	航 路	代理店
火土	神戸	(株)ユニエックスNCT Uni-x Nct Corporation	神戸→ 水島 →神戸	中谷興運(株)
火木	神戸	井本商運(株) Imoto Lines .Ltd	神戸→ 水島 →神戸	(株)上組玉島支店
火木土	神戸	リエントオーバーシーズコンテナラインリミテッド日本支社 Orient Overseas Container Line Ltd Japan Branch	神戸→ 水島 →神戸	(株)上組玉島支店
金	沖縄	南日本汽船(株) Minami Nippon Kisen Co.,Ltd.	那覇→中城→ 水島 →大阪→中城→那覇	日本通運(株)水島海運支店

■お問い合わせ先

中谷興運株式会社 玉島港湾事業部

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-2(玉島ハーバーアイランド内) / TEL.086-522-6321代 / FAX.086-522-6631

【倉庫管理課】TEL.086-522-7600(貨物取扱全般) 【倉庫管理課】TEL.086-522-6494(倉庫)

【陸 運 課】TEL.086-522-8616(配送) 【通関課】TEL.086-522-6492(輸出入通関)

【代理店課】TEL.086-523-5551(船社代理店) 【コンテナオペレーション課】TEL.086-436-7680(CY・作業関係)

ホームページアドレス

<https://www.nakatani-grp.com/koun/>

日本通運株式会社 水島海運支店

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8259-15(玉島ハーバーアイランド内)

【国際輸送】TEL.086-523-0203/FAX.086-523-0404(通関・フォワーディング・国際営業) 【オペレーション】TEL/086-523-0223/FAX.086-523-1471(作業関係)

【港運】(港湾荷役・倉庫・配送) TEL.086-523-0205/FAX.086-523-1471 (船舶代理店) TEL.086-523-0204/FAX.086-523-1755

ホームページアドレス <https://www.nittsu.co.jp/>

株式会社 上組 玉島支店港運課

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / TEL.086-525-8670 / FAX.086-525-0890 ホームページアドレス <https://www.kamigumi.co.jp/>

山九株式会社 岡山支店 業務グループ

〒712-8051 岡山県倉敷市中畝1-7-23

【船舶代理店/港運係】 TEL.086-455-8133 / FAX.086-455-8167 【通関・輸出入乙仲/輸出入係】 TEL.086-450-3905 / FAX.086-436-6032

ホームページアドレス <https://www.sankyu.co.jp/>

今号の表紙／
水島港セミナーinホーチミン(令和6年10月10日)

MITAホームページアドレス

<http://www.optic.or.jp/MITA/>

※水島ポートニュースのバックナンバーもご覧いただけます。

携帯からは
こちら▶▶

